

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-52446

(P2003-52446A)

(43) 公開日 平成15年2月25日 (2003.2.25)

(51) Int. Cl. <sup>1</sup>	識別記号	F I	チマコ-ド (参考)
A 4 5 D 33/00	6 5 0	A 4 5 D 33/00	6 5 0 A 3 E 0 8 4
B 6 5 D 43/02		B 6 5 D 43/02	B
47/08		47/08	F
47/14		47/14	E

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 項)

(21) 出願番号 特願2001-249000(P2001-249000)

(22) 出願日 平成13年8月20日 (2001.8.20)

(71) 出願人 000160223  
吉田工業株式会社  
東京都墨田区立花5丁目29番10号

(72) 発明者 秋山 武史  
東京都墨田区立花5丁目29番10号 吉田工業株式会社内

(72) 発明者 柚原 幸知  
東京都墨田区立花5丁目29番10号 吉田工業株式会社内

(74) 代理人 100071283  
弁理士 一色 健輔 (外3名)

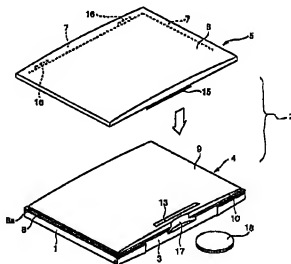
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 化粧料容器の蓋体

## (57) 【要約】

【課題】 製品製造後であっても蓋体の加飾を簡単にかつ自在に変更することができ、購買者が好みに応じていつでも蓋体の加飾を変更可能であるとともに、製造者にとっても、煩雑な作業を要することなく化粧料容器のバリエーションを増やすことができ、多品種少量生産にも適う化粧料容器の蓋体を提供する。

【解決手段】 化粧料を収納する容器本体1を開閉する蓋体2において、容器本体1にヒンジ3を介して回動自在に取り付けられる蓋本体4と、表面に加飾が施され、蓋本体4を覆う天板5と、天板5を蓋本体4に着脱自在に取り付ける取り付け手段とを備える。取り付け手段としては例えば、蓋本体4と天板5との間に形成され、天板5を蓋本体4に係止させて装着する係合部13と係合部15とからなる係止機構がある。



(2)

特開2003-52446

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 化粧料を収納する容器本体を開閉する蓋体において、上記容器本体にヒンジを介して回動自在に取り付けられる蓋本体と、表面に加飾が施され、上記蓋本体を覆う天板と、該天板を上記蓋本体に着脱自在に取り付ける取り付け手段とを備えたことを特徴とする化粧料容器の蓋体。

【請求項2】 前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体に係止させて装着する係止機構であることを特徴とする請求項1に記載の化粧料容器の蓋体。

【請求項3】 前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体に締め付けて装着する螺合機構であることを特徴とする請求項1に記載の化粧料容器の蓋体。

【請求項4】 前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体にスライドさせて装着するスライド機構であることを特徴とする請求項1に記載の化粧料容器の蓋体。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、製品製造後であっても蓋体の加飾を簡単にかつ自在に変更することができ、購買者が好みに応じていつでも蓋体の加飾を変更可能であるとともに、製造者にとっても、煩雑な作業を要することなく化粧料容器のパリエーションを増やすことができ、多品種少量生産にも適う化粧料容器の蓋体に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 一般に、コンパクト容器などの化粧料容器にあっては、化粧料を収納する容器本体を開閉するために蓋体が備えられている。そしてこの蓋体の表面には、化粧料容器の外観や質感を左右する、さまざまな加飾が施されている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで従来においては、加飾は蓋体の表面に直接施されていたり、あるいは、加飾を施した天板が別途用意され、この天板が蓋体に接着などにより固定的に取り付けられていた。従って、化粧料容器の見栄えなどに影響を与える蓋体の加飾を変更することは、製品製造後はまったくできなかった。

【0004】 このため、購買者にとっては、化粧料容器を購入する際には、外観で選ぶ選択の余地がきわめて狭く、また購入後に異なる加飾のものが入手になったときには、新たに購入し直さなければならないなど、種々の不便があり、蓋体に付与される加飾によって化粧料容器をさまざまな楽しむことはできなかった。

【0005】 また、製造者にとっても、天板の加飾を変更できないことは、提供可能な化粧料容器のパリエーシ

2

ョンが狭められ、購買者のニーズに応ずることが難しいとともに、もちろん色替えや模様替えをした多品種少量生産にも対応することはできなかった。

【0006】 そこで、本発明はかかる従来の課題に鑑みてなされたもので、製品製造後であっても蓋体の加飾を簡単にかつ自在に変更することができ、購買者が好みに応じていつでも蓋体の加飾を変更可能であるとともに、製造者にとっても、煩雑な作業を要することなく化粧料容器のパリエーションを増やすことができ、多品種少量生産にも適う化粧料容器の蓋体を提供することをその目的とする。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】 かかる目的を達成するために本発明の化粧料容器の蓋体においては、化粧料を収納する容器本体を開閉する蓋体において、上記容器本体にヒンジを介して回動自在に取り付けられる蓋本体と、表面に加飾が施され、上記蓋本体を覆う天板と、該天板を上記蓋本体に着脱自在に取り付ける取り付け手段とを備えたことを特徴とする。

20 【0008】 また、前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体に係止させて装着する係止機構であることを特徴とする。

【0009】 また、前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体に締め付けて装着する螺合機構であることを特徴とする。

【0010】 さらに、前記取り付け手段が、前記蓋本体と前記天板との間に形成され、該天板を該蓋本体にスライドさせて装着するスライド機構であることを特徴とする。

## 【0011】

【発明の実施の形態】 以下に、本発明にかかる化粧料容器の蓋体の好適な実施形態を、添付図面を参照して詳細に説明する。図1および図2に示すように、化粧料を収納する容器本体1を開閉する蓋体2は、これを容器本体1に回動自在に取り付けるためのヒンジ3を備え、おおよそ板状の蓋本体4と、表面に加飾が施され、蓋本体4の上面を覆う天板5とから構成されるとともに、さらにこれら天板5と蓋本体4との間に、天板5を蓋本体4に着脱自在に取り付けるための取り付け手段を備える。

40 【0012】 図示するように、天板5は、上方へわずかに湾曲させて形成された板状部6と、この板状部6の外周縁から下方へ突出させて形成された環状部7とから構成されて、浅い皿状に形成される。他方、蓋本体4は、その外周縁に沿って形成され、環状部7下端と合わせられる上向きを含む面8aを形成する環状部8と、この環状部8に周囲を取り囲まれた頂面部9と、環状部8から立ち上げられて頂面部9との間に形成された側面壁10とから構成される。また、蓋本体4の下端面には、鏡11を取り付けるための窪み部12が形成されている。

【0013】 このように形成された蓋本体4の頂面部9

(3)

特開 2003-52446

3

には、その奥行き方向のヒンジ3が備えられた側に寄せ、かつ蓋本体4の幅方向はほぼ中央に位置させて、当該幅方向に沿って相当の長さを有する係合溝13が形成される。また蓋本体4には、ヒンジ3側とは反対側となる周囲壁2.0部分に、蓋本体4の幅方向に間隔を隔てて係合溝13を挟む配置で、水平方向外方に突出する一対の係合突起14が形成される。

【0014】蓋本体4に設けられる天板5の板状部6には、係合溝13に対応する位置から垂下させて、係合溝13内に挿入されてこれと係合自在に係合する係合部15が形成される。これら係合溝13と係合部15とにより、天板5を蓋本体4に係止させて装着する係止機構が構成される。また、天板5の環状壁7には、一対の係合突起14それぞれに対応する位置から水平方向内方に突出させて、これら係合突起14の下に滑り込んでもこれらと係合自在に係合する係合凸部16が形成される。そして係合溝13に係合部15が、さらに係合突起14に係合凸部16に係合されることにより、天板5は蓋本体4に係合自在に取り付けられるようになっている。

【0015】さらに、蓋本体4の係合溝13近傍には、ヒンジ3から頂面部9に向かって一連に凹所17が形成され、この凹所17の環状底部に高さ位置には、取り付けられた天板5の環状壁7下部が位置されて、この環状壁7下に天板取り外し用の器具、例えばコイン18などを差し込むことができるようになっている。

【0016】本実施形態においては、蓋本体4の係合溝13および係合突起14に天板5の係合部15および係合凸部16に係合させることにより、天板5を簡単に蓋本体4に取り付けることができる。取り付けた天板5を取り外す場合には、天板5の環状壁7下の凹所17にコイン18などの取り外し用器具を差し込んで、てこ作用で天板5を押し上げれば係合部15を係合溝13から離脱させることができ、あとは係合凸部16を係合突起14から離脱させればよい。

【0017】図3～図5には、他の実施形態が示されている。この実施形態では、円形の天板5の環状壁19内周面と円形の蓋本体4の周囲壁2.0外周面それぞれに雄ねじ2.1と雌ねじ2.2とが形成され、これにより天板5を蓋本体4に締め付けて装着する螺合機構2.3が形成される。また、図5に示されているように、互いに向かい合う周囲壁2.0および環状壁19には、それぞれ相手側に突出させて形成され、螺合方向から係合して締めづるを防止する一対の制止突起2.4、2.5が設けられている。

【0018】本実施形態においては、蓋本体4の雌ねじ2.1に天板5の雄ねじ2.2を螺合させて締め付けることにより、天板5を簡単に取り付けることができ、取り付けた天板5を取り外す場合には、螺合を緩めればよい。

【0019】図6～図8には、さらに他の実施形態が示されている。この実施形態では、矩形的蓋本体4の幅

4

向両側には、奥行き方向に沿って凹条溝2.6が形成されるとともに、矩形的天板5の幅方向両側には奥行き方向に沿って、凹条溝2.6にスライド自在に係合されるスライド凸条2.7が形成される。これにより天板5を蓋本体4にスライドさせて装着するスライド機構2.8が構成される。

【0020】図示例にあっては、蓋本体4の幅方向両側縁には、装着された天板5の板状部6とほぼ面一となるように、蓋本体4の頂面部9よりも高く突出させて一対の側壁部2.9が形成され、これら側壁部2.9の蓋本体4側に断面L字状に突ませて凹条溝2.6が形成される。凹条溝2.6はその奥行き方向前縁が前方へ開放される。他方、天板5の幅方向両側縁には、これより凹条溝2.6に向かって垂下させて断面L字状のスライド凸条2.7が形成される。スライド凸条2.7は、開放された凹条溝2.6の前縁から押抜自在に挿入される。

【0021】さらに蓋本体4の奥行き方向後方のヒンジ3直上には、スライド機構2.8によって蓋本体4に装着される天板5が奥行き方向に抜脱されることを防止するために、側壁部2.9と同じ高さでこれに連続させて蓋本体4の中央へ向かって延設させて、天板5の奥行き方向後端に当接して天板5のスライドを阻止する一対の制止壁部3.0が形成されるとともに、これら制止壁部3.0間には、これらによって制止された天板5の後端を露出させて前方への押し出しを可能とする隙間3.1が形成される。他方、天板5の奥行き方向前縁には、これより垂下させて立て壁部3.2が形成され、この立て壁部3.2は、天板5の後端が制止壁部3.0に当接されたときに、側壁部2.9や蓋本体4前縁との間に隙間が生じるのを防止するようになっている。

【0022】本実施形態においては、天板5のスライド凸条2.7を、蓋本体4の奥行き方向前縁から凹条溝2.6に挿入し、天板5をスライドさせて制止壁部3.0に当接させることにより、天板5を簡単に蓋本体4に取り付けることができる。取り付けた天板5を取り外す場合には、隙間3.1から天板5を押し上げて蓋本体4から引き抜けばよい。

【0023】そしていずれの実施形態にあっても、加飾が施された天板5を取り付け手段によっていつも蓋本体4に取り付けたり取り外したりすることができ、製品製造後であっても蓋本体2の加飾を簡単にかつ自在に変更することができる。

【0024】従って、購買者は、好みに応じていつでも蓋本体2の加飾を変更することが可能である。これにより、購買者にとっては、化粧容器を購入する際、外観で選ぶ余地が広くなり、また購入後に異なる加飾のものが入用になったときには、天板5のみを購入して交換すればよい。これにより、蓋本体2に付与される加飾によって化粧容器をさまざまな楽しむことができる。

【0025】製造者にとっても、煩雑な作業を要するこ

50

(4)

特開2003-52446

5

6

となく化粧料容器のバリエーションを増やすことができ、色替えや模様替えによる多品種少量生産を容易に導入することができる。このように、天板5を交換してその加飾を変更することにより、提供可能な化粧料容器のバリエーションが広がり、購買者のニーズに応えることができる。

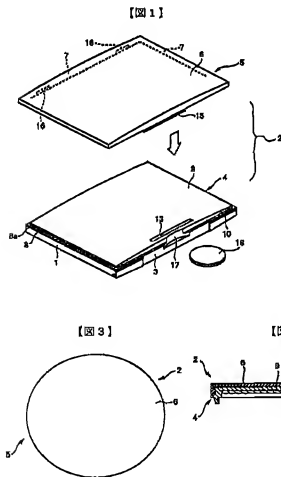
【0026】

【発明の効果】以上要するに、本発明にかかる化粧料容器の蓋体は、製品製造後であっても蓋体の加飾を簡単にかつ自在に変更することができ、購買者が好みに応じていつでも蓋体の加飾を変更可能であるとともに、製造者にとっても、煩雑な作業を要することなく化粧料容器のバリエーションを増やすことができ、多品種少量生産にも適う。

【図面の簡単な説明】

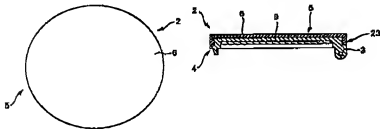
【図1】本発明にかかる化粧料容器の蓋体の一実施形態を示す分解斜視図である。

【図2】図1の化粧料容器の蓋体の部分拡大側断面図である。



【図3】

【図4】



【図3】本発明にかかる化粧料容器の蓋体の他の実施形態を示す平面図である。

【図4】図3の化粧料容器の蓋体の側断面図である。

【図5】図3の化粧料容器の蓋体の部分拡大側断面図である。

【図6】本発明にかかる化粧料容器の蓋体の他の実施形態を示す平面図である。

【図7】図6の化粧料容器の蓋体の側断面図である。

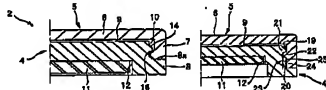
【図8】図6の化粧料容器の蓋体の部分拡大側断面図である。

【符号の説明】

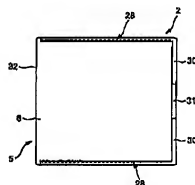
- 1 容器本体
- 2 蓋体
- 3 ヒンジ
- 4 蓋本体
- 5 天板
- 23 蝶合機構
- 28 スライド機構

【図2】

【図5】



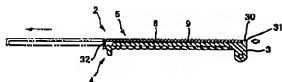
【図6】



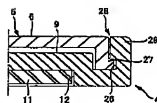
(5)

特開2003-52446

【図7】



【図8】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3E084 AA05 AA12 AA14 AB09 BA02  
 CA01 CA03 CB02 CB03 FA07  
 GA06 GB06 GB13 GB19 JA19  
 LB02

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(1) Publication number: 2003-052446  
 (43) Date of publication of application: 25/02/2003

(61) Int. Cl.

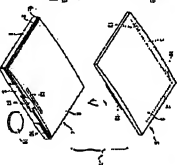
A65D 33/00  
 B65D 43/02  
 B65D 47/08  
 B65D 47/14

(21) Application number: 2001-249000 (71) Applicant: YOSHIDA INDUSTRY CO LTD  
 (22) Date of filing: 20/08/2001 (72) Inventor: ARIYAMA TAKESHI  
 YUJIMABA YUKITOMO

## (54) LD FOR COSMETICS CONTAINER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a lid for a cosmetics container in which a purchaser can change the decoration of the lid anytime corresponding to her/his liking by simply and freely changing the decoration of the lid even after manufacturing of a product and which is suitable for small scale multiproduct production by increasing the variation of the cosmetics container without requiring complicated work of manufacture. SOLUTION: A lid 2 for opening and closing a cosmetic body 1 for holding cosmetics is provided with a lid body 4 fitted detachably to the cosmetic body 1 via hinge 3. A top plate 5 designed to surround the cosmetic body 1 is body 4, and a fitting member for fitting the top plate 5 to the lid body 4 detachably. As the fitting member, an engaging mechanism is proposed consisting of an engaging groove 13 and an engaging part 15 formed between the lid body 4 and the top plate 5 and mounting the top plate 5 by engagement with the lid body 4.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted to registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]  
 [Date of extinction of right]

## \*NOTICES \*

JP0 and JP01 are not responsible for any  
damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original  
precisely.

2. Even shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

## CLAIMS

[Claim 1]

The lid of the cosmetics container characterized by having the body of a lid attached  
in the above-mentioned body of a container frame [relation 1] through a hinge, and an installation  
means for decoration to be fixed to a front face and to attach a wrap top plate and the top  
plate in the above-mentioned body of a lid for the above-mentioned body of a lid frame  
[ attachment and detachment 1] in the lid which opens and closes the body of a container which  
contains cosmetics.

[Claim 2] The lid of the cosmetics container according to claim 1 characterized by said  
installation means being the stop device with which it is formed between said bodies of a lid and  
said top plates, this body of a lid is made to stop the top plate, and it equips.

[Claim 3] The lid of the cosmetics container according to claim 1 characterized by said  
installation means being the screwing device in which it is formed between said bodies of a lid  
and said top plates, and this body of a lid is bound tight and equipped with the top plate.

[Claim 4] The lid of the cosmetics container according to claim 1 characterized by said  
installation means being the sliding mechanism with which it is formed between said bodies of a lid  
and said top plates, is made to slide the top plate to the body of a lid, and it equips.

[Translation done.]





with the engagement slot 13 of the body 4 of a lid, and the engagement projection 14, the case where the attached top plate 5 is removed — the hollow 17 under the annular wall 7 of a top plate 5 — removal of case 18 etc. — an appliance — If an implement is inserted and a top plate 5 is pushed up by leverage, the engagement section 15 can be made to proceed from the engagement slot 13, and the mesh should just make the engagement heights 16 proceed from the engagement projection 14.

[0017] Other operation gestures are shown in drawing 3. — drawing 5. With the operation gesture, a male screw 21 and a female screw 22 are formed in annular wall 19 inner side of the circular top plate 5, and each circumferential side-attachment-wall 20 peripheral face of the circular body 4 of a lid, and the screwing device 23 in which this slot is right and equips the body 4 of a lid with the top plate 5 is formed. Moreover, the inhibition projections 24 and 25 of the pair which the other party is made to proceed in the circumferential side attachment wall 20 and the annular wall 19 which faces mutually, respectively, are formed in them, engages with them from screwing and prevents part 1 a bundle) are formed as shown in drawing 5.

[0018] What is necessary is to be able to attach a top plate 5 easily by making the female screw 22 of a top plate 5 screw in the male screw 21 of the body 4 of a lid, and bending right, and just to loosen screwing, in removing the attached top plate 5. It is in the operation gesture.

[0019] The operation gesture of further detail is shown in drawing 6. — drawing 8. While the concave streak slot 26 is formed along the depth direction, the slide protruding line 27 engaged free 1 a slide) is formed in the concave streak slot 26 along the depth direction in the concave both sides of the rectangular top plate 5, and, thereby, the sliding mechanism 28 with which is made to slide a top plate 5 to the body 4 of a lid, and it equips is constructed from this operation gesture by the concave both sides of the rectangular body 4 of a lid.

[0020] If it is in the example of illustration, it projects more highly than the top-face section 9 of the body 4 of a lid, and the side-attachment-wall section 29 of a pair is formed, it is made to become depressed in the shape of a cross section of L character, and the concave streak slot 26 is formed in the body 4 side of a lid of these side-attachment-walls section 29 so that it may become almost flat-topped with the plate-like part 6 of the top plate 5 with which the concave edges on both sides of the body 4 of a lid were equipped. As for the concave streak slot 26, the depth direction front end is opened wide to the front. On the other hand, the concave edges on both sides of a top plate 5 are made to hang toward the concave streak slot 26 from the lid, and the cross-section of L character) the slide protruding line 27 is formed in them. The slide protruding line 27 is inserted free 1 insert and remove) from the front end of the concave streak slot 26 opened wide.

[0021] Furthermore, right above 1 figure 3) behind the depth direction) the body 4 of a lid in order that the top plate 5 with which the body 4 of a lid is equipped by the sliding mechanism 28 may prevent being pulled out in the depth direction. While the inhibition wall section 29 of the pair which is made to follow this in the same height as the side-attachment wall section 29 is made to install toward the center of the body 4 of a lid, and prevents the slide of a top plate 5 in contact with the depth direction back end of a top plate 5 is formed. Between these inhibition walls 30, the clearance 31 which is made to expose the back end of the top plate 5 is controlled by design, and makes exclusion by the front, possible is formed. On this other hand, the depth direction front end of a top plate 5, it is made to hang from the lid, and stands and a wall 32 is formed, and a wall 32 prevents that a clearance is generated between the side-attachment wall section 29 of the body 4 of a lid and the back end of a top plate 5 is conducted by the inhibition wall 30.

[0022] If it is in this operation gesture, a top plate 5 can be easily attached to the body 4 of a lid by inserting the slide protruding line 27 of a top plate 5 in the concave streak slot 26 from the depth direction front end of the body 4 of a lid, making a top plate 5 slide, and making the inhibition wall 30 contact. What is necessary is to push a top plate 5 from a clearance 31, and not to draw out from the body 4 of a lid, in removing the attached top plate 5.

[0023] Add the top plate 5 with which decoration was given even if it was in which operation gesture is attached, it can attach to the body 4 of a lid with a lid 4 at any time, so can remove, and even if it is after product manufacture, the decoration of a lid 2 can be changed simply and

<http://www.bdp.int/esp/esp.htm/ven/web.cdf.cdf>

2007/10/04

free.

[0024] Therefore, a purchaser can change the decoration of a lid 2 always according to taste. What is necessary is, thereby, to purchase only a top plate 5 and to exchange them for a purchaser, when purchasing a cosmetics container, and the room of the selection chosen externally becomes large and the thing of different decoration after purchase becomes necessary. Thereby, a cosmetics container can be variously enjoyed by the decoration given to a lid 2.

[0025] The variation of a cosmetics container can be increased without requiring an activity complicated also for a manufacturer, and limited production with a wide variety by a color substitutable or change can be introduced easily. Thus, the variation of the cosmetics container which can be offered can respond to the needs of breadth and a purchaser by exchanging a top plate 5 and being able to change the decoration.

[0026] [Effect of the Invention] Above, in short, the lid of the cosmetics container concerning this invention can increase the variation of a cosmetics container, without requiring an activity complicated also for a manufacturer, and also sells limited production with a wide variety while the decoration of a lid can be changed simply and free even if it is after product manufacture, and a purchaser can change the decoration of a lid at any time according to taste.

[Translation done]

<http://www.bdp.int/esp/esp.htm/ven/web.cdf.cdf>

2007/10/04

## \* NOTICES \*

JPO and WIPO are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. esse shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawing]

[Drawing 1] It is the decomposition perspective view showing 1 operator grade of the lid of the cosmetics container concerning the invention.

[Drawing 2] It is the partial expansion sectional side elevation of the lid of the cosmetics container of drawing 1.

[Drawing 3] It is the top view showing other operation part of the lid of the cosmetics container concerning the invention.

[Drawing 4] It is the sectional side elevation of the lid of the cosmetics container of drawing 3.

[Drawing 5] It is the partial expansion sectional side elevation of the lid of the cosmetics container of drawing 3.

[Drawing 6] It is the top view showing other operation part of the lid of the cosmetics container concerning this invention.

[Drawing 7] It is the sectional side elevation of the lid of the cosmetics container of drawing 6.

[Drawing 8] It is the partial expansion sectional side elevation of the lid of the cosmetics container of drawing 6.

[Description of Reference]

1 Body of Container

2 Lid

3 Hinge

4 Body of Lid

5 Top Plate

22 Screwing Device

28 Stirring Mechanism

[Transition done]